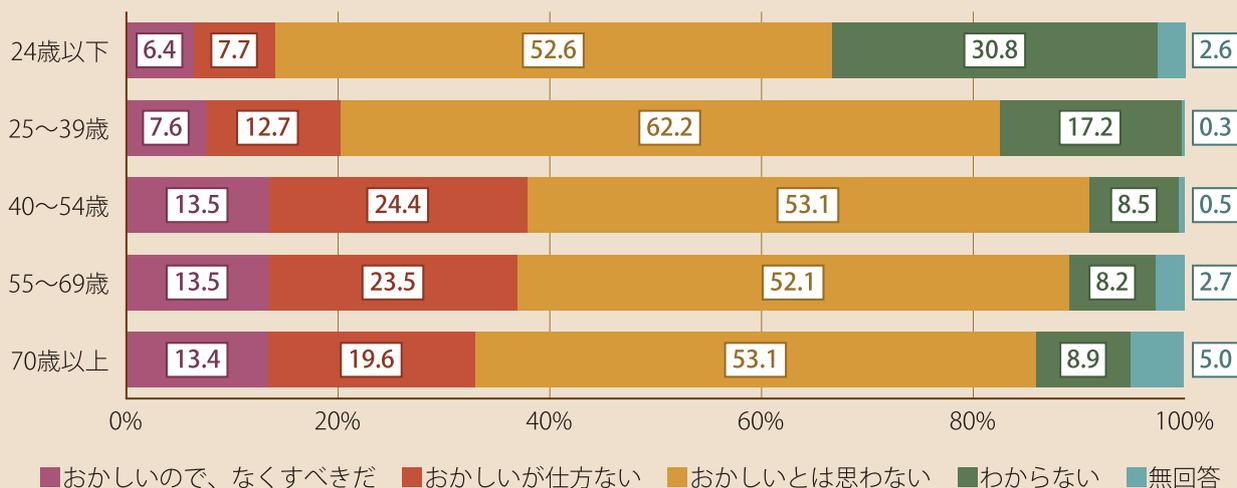


みんなそうしている!? ちょっと考えてみてください

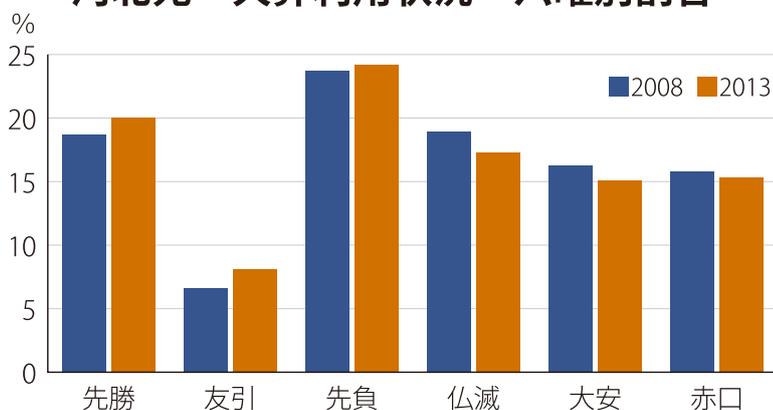
私たちの周りには、昔から言い伝えられている慣習や風習がたくさんあります。でも、昔ながらのならわしやしきたりも「なぜ?」と考えることが大切なのではないでしょうか。

下のグラフは、2012年の11月に実施した「小郡市人権・同和問題市民意識調査」結果の一部です。

Q 友引の日に葬式をしないことについて、どう思いますか?



河北苑 火葬利用状況 六曜別割合



調査結果を受けて
河北苑での六曜別の火葬
利用状況を調べてみました。
その結果が左のグラフです。
今もなお、市民の意識は
「六曜」にとらわれている
ことが分かりますね。

差別しないでつながるために

昔からの慣習・風習で、受け継いでいくべき大切なものがあります。しかし、その中に、「排除」につながっているものはないでしょうか。何の根拠もないのに、みんながそうしているという理由で行動することが偏見を生み、差別を温存することにつながってきました。

市民意識調査の中で、学校で学習していない内容については、若者はそのまま受け入れている傾向にあることが分かりました。小郡市では、地域、学校、行政が一体となった人権のまちづくりを進めていく中で、差別に対する意識は変わりつつあります。

皆さんも人権について学習を深めて、人の思いを理解し、つながって生きることについて考えてみませんか。

●問合せ先 人権・同和教育課 ☎72-2111内線532